

一般質問



国難に立ち向かえ！ 人口減少社会の現状と課題

山本 教和 議員 自由民主党/志摩市選出



問 令和6年5月に宮崎県で開催された「将来世代応援知事同盟サミット」において出された緊急アピールは力強い声明でした。このサミットにおいて、東京一極を是正し地方へ企業や人を分散させる重要性などを提案した、知事の思いをお聞かせください。

答 人口減少の課題は、出生率の低い東京に人口が集中している点にあります。このことからサミットにおいて、企業の地方移転のための仕組みを作ることと、国を挙げて人口問題を議論するために、司令塔となる担当大臣等を配置することの2点を三重県から提案しました。地方から国を動かしていかないと、この国は沈没してしまうという思いで、今後も知事会議で議論し、国に働きかけます。

その他の質問事項

- しろちどりとパラオ
- 県内産業の振興について ほか



南部地域活性化基金の問題点と見直し

村林 聡 議員 自由民主党/度会郡選出



問 南部地域活性化基金は、複数の市町が連携して行う人口流出対策を支援するものですが、市町からは上限300万円、最長3年間は効果が見込めないとの声が上がっています。人口減少は待ったなしの課題であり、市町の声を受けて問題点を速やかに見直すべきと考えますがいかがですか。

答 地域の方々の声に寄り添い、南部の皆さんが希望を持てる制度となるのが大切だと考えています。事業効果を最大限に発揮するためにはどのような制度であるべきかという観点から、市町の意見に耳を傾けながら、適時適切な見直しについてしっかりと議論し検討していきます。

その他の質問事項

- 宮川の流量回復
- 長期的な視点での藻場再生 ほか



大規模災害時の救助機関の連携

野村 保夫 議員 自由民主党/伊勢市・鳥羽市選出



問 大規模災害の発生時に一人でも多くの命を救うためには、さまざまな機関と連携して、ヘリコプターを円滑かつ適切に運用することが重要です。県における大規模災害発生時のヘリコプターの運用調整の体制と、自衛隊との連携強化の取り組みについて、お聞かせください。

答 大規模災害で県が被災した際には、県災害対策本部に航空運用調整担当を設置し、ヘリコプターが飛行する空域や役割分担等を調整します。自衛隊等の関係機関とは、実働訓練を実施するとともに、図上訓練で役割分担を確認するなど、連携を強化しています。今後も、実効性のある訓練を重ね、関係機関との連携を一層強化することで、災害対策活動を円滑かつ確実に実施できるよう取り組みます。

その他の質問事項

- 観光振興について
- 伊勢志摩連絡道路の今後について ほか



「三重県認知症高齢者SOSネットワーク」

中瀬古 初美 議員 新政みえ/松阪市選出



問 県は、各市町が運用する「認知症高齢者等SOSネットワーク」の実態をしっかりと把握できているのでしょうか。SOSネットワークが整備されるとともに、それが機能していることが重要です。県内の認知症高齢者等SOSネットワークにおける県の役割や課題、今後の展開について伺います。

答 SOSネットワークが適切かつ効果的に運用されるよう、市町担当課が出席する「認知症市町連絡会」に本年度は三重県警察にも参画を依頼したうえ、改めてSOSネットワーク等の役割について周知・確認等を行います。今後は、各市町における認知症高齢者等の行方不明の実態や取組状況などについても把握するとともに、好事例の横展開を行い、早期発見・保護のための体制の充実に努めます。

その他の質問事項

- 「ごみゼロマインド！」をプラスチックごみ対策に！
- 障がい者の就労支援について ほか



差別を解消し、真に人権が尊重される三重県に！目指したい三重県の姿とは？

小島 智子 議員 新政みえ/桑名市・桑名郡選出



問 昨年、公立学校の教員が土地を購入した後に、その土地が被差別部落であることを理由に契約解除を要求した事案は、重大な部落差別事案です。このことに対する知事の認識、人権尊重の視点に立って県が目指すべき姿と、その実現に向けた知事の決意をお聞かせください。

答 高い人権意識を持って差別解消に向け積極的な役割を果たす責務がある県の公務員である教員による今回の差別行為は、決して許されるものではなく、非常に重く受け止めています。三重県から1日も早く差別をなくすため、全ての公務員が今回の差別行為を重く受け止め、高い人権意識を持って差別解消に向け積極的な役割を果たす責務があることの重みを感じるよう取り組みます。

その他の質問事項

- 「ライドシェア」ってなに？
- 三重県とパラオ共和国との友好交流推進について



スペインとの交流の推進

藤田 宜三 議員 新政みえ/鈴鹿市選出



問 先日、スペインのバレンシア州を訪問し、さまざまな場所で調査を行うとともに、州政府との交流を深めてきました。州政府の首相からは三重県を訪れることについて前向きな声も聞かれましたので、これを機にスペインとの交流の充実を図ってはいかがでしょうか。知事の考えを伺います。

答 昨年5月にスペインのバスク自治州を訪問し、企業誘致をはじめとする産業や、食や観光面での連携を促進しました。本年7月には、熊野古道世界遺産登録20周年を記念して、バスク自治州から巡礼道の関係者等にお越しいただき、世界遺産を共同でアピールする予定です。国際交流については、観光誘客や投資誘致など三重県にとってのメリットを戦略的に考えつつ、丁寧に議論しながら対応していきます。

その他の質問事項

- カシノナガキクイムシの被害状況調査とその対策について
- 農業振興について